

## 委員会の紹介

11月に実施されたタイでの海外ワークキャンプに向けて、4月から準備を進めてきました。



15回生 タイWC実行委員

### 集タイ成

~It's Show Thaiむ!~

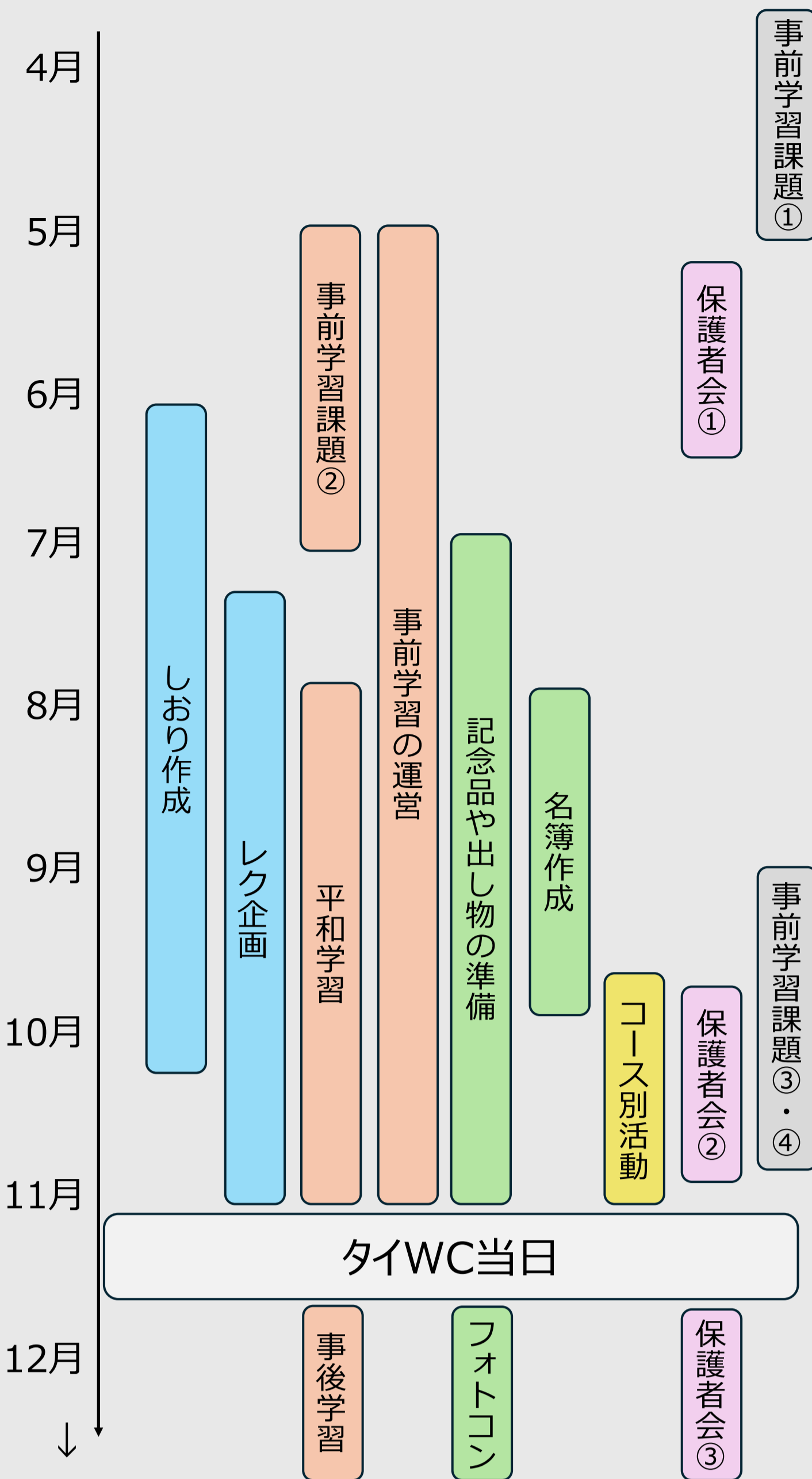
というスローガンをWCの軸として活動しました。タイWCは15回生ラストのWC、これまでの努力の集大成となりますように！

#### 〈委員会の目的〉

WC当日の流れを円滑にし、現地での学びを充実させる。

#### 〈委員としての心構え〉

委員会の仕事を楽しむ！  
スケジュールを把握し覚える！  
臨機応変に対応する！  
先生と連携する！



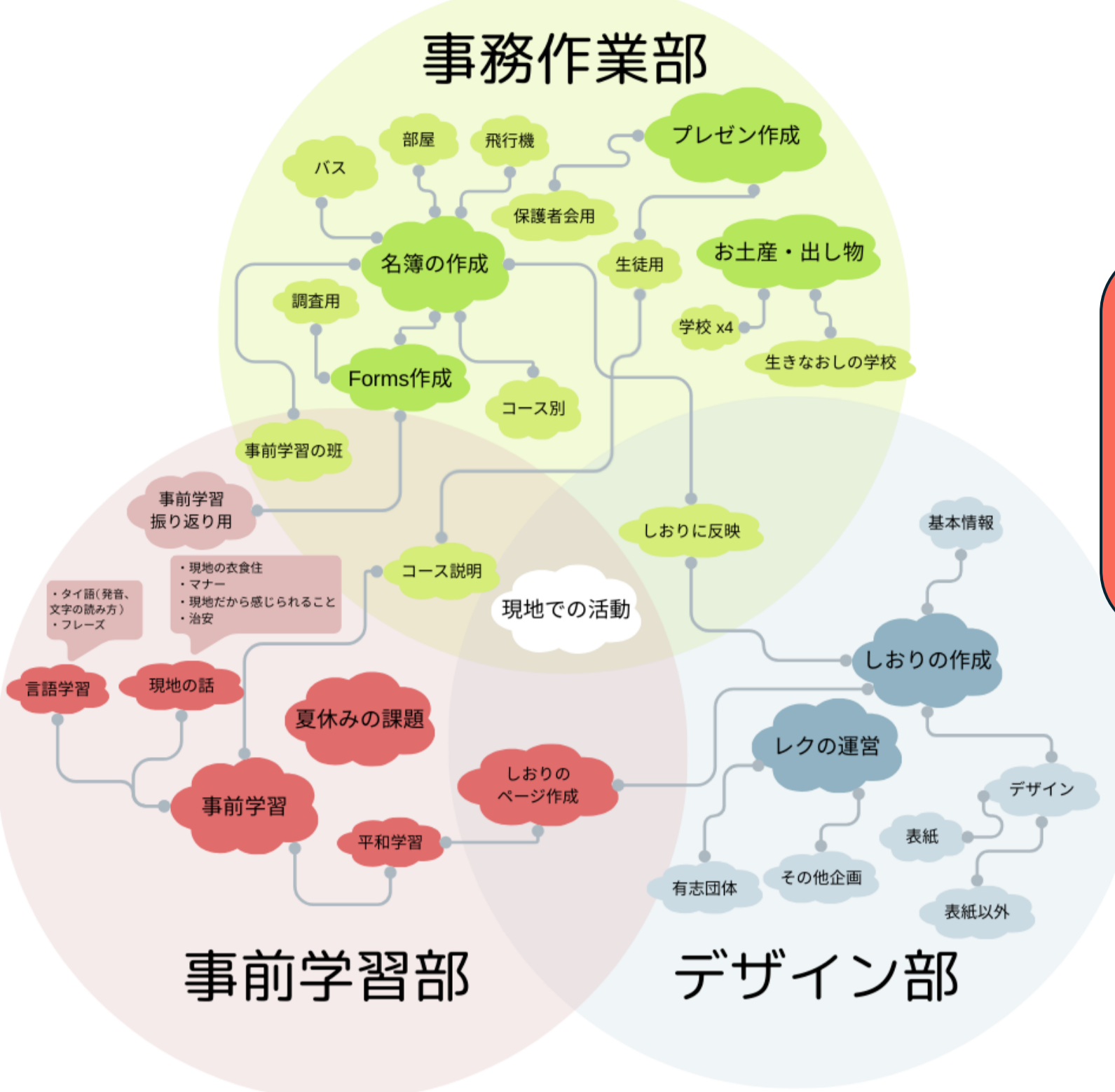
## 役割の分担

2025年度タイWC委員会は計16名の実行委員によって構成されており、部署での役割分担を実施した。また、現地で行うコース別研修の運営に携わるためのグループに分かれて分担分けを行った。

メンバー (計16名)  
・委員長  
・副委員長3名  
・実行委員12名

#### 各部署の業務内容

- 事務作業部 | 記念品や名簿の管理などを行い、委員会全体がスムーズに動けるように支える
- 事前学習部 | 平和学習やコース別学習などをはじめとした事前学習に関する内容を主に行う
- デザイン部 | 学年レクの企画やしおりの作成を手がける



## 協働スキルの実例

### ① 事前準備における協働スキル

Before	After
委員会内で、情報の共有の難しさを実感	Teamsのあらゆる機能を利用→チャットだけでなく投稿やスレッド、ファイルなどを用いた。
委員会チームと教員チームの認識のずれ	委員会チームを代表して委員長が教員チームと情報共有、協働した

### ② 事前学習における協働スキル

Before	After
事前学習部で、平和学習を進める方法について意見の食い違い	同じ意見を持ったグループで意見出して、全体に共有 →そこから部署として意見をまとめた
委員会内でDP生と一般生のスケジュールが合わなく、協働が難しく	できる人ができるときにできることをする！というスタンスを保つ

### ③ WC当日における協働スキル

Before	After
コースAにおいて、朝起きる時間早く、全員をホテルからバスへと誘導し、管理することが難しかった	コースAで電話繋げて管理した →ホテルに2人、バスに2人体制
生きなおしの学校で時間おしてた	委員会メンバーでのちの時間配分を管理し、臨機応変に可能な委員だけ管理側へ携わった

## 課題とその改善点

#### リーダーとしての課題

- ・情報共有が不明確だった→情報共有をシステム化、必要な情報を適切に共有
- ・全体を見れていなかった→各活動の報告を充実させ、サポートが必要な仕事を把握し克服するために委員会を効果的に動かす

#### 委員会としての課題

- ・他部署の活動内容が不明確、連携できていない→各グループの報告をより充実化
- ・DP生と一般生のスケジュールが合わない→勉強が忙しい時期が異なることを活かし、余裕がある人を中心とした計画をたてる
- ・委員会を不参加→個人が自身のスケジュールを管理し、委員としての責任を持つ

#### 改善に向けた意識

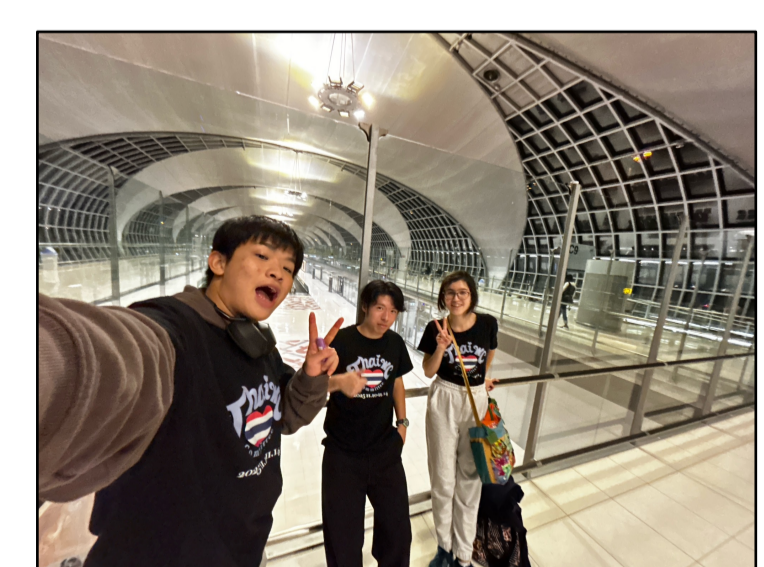
「理想の委員会像」は捨てるべき  
→高校生の集団が出せる成果は、たかが知っている  
→だからこそ、この壁を壊すために行動するべき！



## 写真スペース



↑平和学習  
クウェー川鉄橋



↑スワンナプーム空港  
with委員会Tシャツ



↑コースA  
作成したキーホルダー



↑コースB ポメロ狩り



↑班別自主研修  
エメラルド寺院にて